



鍾秀だより

南陽市立宮内小学校
南陽市宮内 3415 番地
電話 47-2106
校長 吉水 順一

152回目の学校のお誕生日（創立記念式）

6月5日（水）は、宮内小学校の152回目の誕生日、創立記念日でした。8時30分に全校生が体育館に集まり、式典を挙行了いたしました。前の週には、6年生が、委員会ごとにそうじボランティアとして、昇降口のガラス磨きや階段の汚れとりなどをしてくれました。その作業の表情が非常によく「愛校心あふれる子どもたちだ」と実感しました。



式辞（一部抜粋）

県内の小学校その中でも一番古く、歴史のある小学校です。宮内小学校は、別名「鍾秀学校」と言われています。「鍾秀」とは優れた人が集まって学ぶという意味で、本校から有名な人が多く卒業しています。

また、宮内小学校は、昭和48年に金山小学校と統合、そして今年令和6年に荻小学校と統合し南陽市内でも一番学区の広い小学校として生まれ変わりました。皆さんが、鍾秀っ子に成長するためには、日々の努力が欠かせません。また、自分のことは自分で行う、自分の気持ちをコントロールすることも重要です。勉強ができれば、点数が高ければ、素晴らしいではなく、頭・心・体共に自分を鍛え、高みを目指す人と考えます。

この学び舎で友と過ごせることに、誇りをもち、共に「鍾秀学校」を作り上げましょう。

鍾秀学を行いました

創立記念日に合わせて、恒例の「鍾秀学」を地域の先生をお呼びして開催いたしました。2年生・4年生・6年生で行いました。

「鍾秀学」とは、宮内小学校の卒業生の方を講師にお招きし、当時の宮内小学校や地域のことを題材に行っていただく授業です。



森谷志都子先生（2年生）



鈴木 和他先生（4年生）



北野 淑人先生（6年生）

この様に、ゲストティーチャーや講演会講師、学習ボランティア、読み聞かせボランティア、放課後子供教室スタッフ、見守り隊の皆様、町内の多様な居場所など、地域の皆様から鍾秀っ子たちのためにお力をお貸しいただく活動は大変有意義なものです。教科書では学ぶことができない内容が多く含まれ、鍾秀っ子の情操にも大きく影響しています。「地域とともにある学校」「学校とともにある地域」を具現化しているのが本校の強みと改めて思います。多くの方に改めて感謝申し上げます。

東置賜地区学童陸上記録会

東置賜地区学童陸上記録会が6月2日(日)米沢市陸上競技場で開催され、5・6年生が出場しました。選手(児童)はこれまでの練習の成果を存分に発揮していました。他校の選手と競技することで、かなり緊張の様子も伺えましたが、自分を信じて精いっぱい表現をする姿を見て、感動いたしました。参加者全員に拍手を送ります。よく頑張りました。

入賞者の皆さん(決勝6位まで)

- ◇6年男子100M 第1位 高橋悠晟さん 14秒04 ◇6年女子100M 第4位 渡部愛結さん 14秒70
- ◇5年女子100M 第2位 高橋真彩さん 15秒90 第6位 山口遥菜さん 16秒05
- ◇5年男子1000M 第4位 山田空夢翔さん 3分34秒06
- ◇5年女子800M 第1位 藪田笑奈さん 2分45秒19
- ◇5・6年男子走り幅跳び 第4位 飯塚翔太さん 3m60 第5位 菊地悠心さん 3m58
- ◇5・6年男女走り高跳び 第3位 遠藤花歩さん 1m10
- ◇5・6年女子ジャベリックボール投げ 第3位 佐々木麗さん 35m57



わらび採りを体験しました

5月29日(水)、4年生が萩観光わらび園へ出かけ「わらび採り体験」をしました。7人の学校支援ボランティアの皆様のご協力もあり、班ごとわらび採りを楽しみました。「これわらびですか?」「ここから折っても大丈夫ですか?」と初めての活動に不安をのぞかせていましたが、11時に集合した時には、はげご一杯のわらびを採ってきていました。天候にも恵まれ、山頂からは宮内の町並みも見ることができ、貴重な体験となりました。観光わらび園の皆様、ボランティアの皆様ありがとうございました。



人権の花植え

5月31日(金)に、人権擁護委員の皆様のご協力を得て、3年生が人権の花植えを行いました。自分たちでプランターに土を入れ、一株一株丁寧に植えることができました。また、毎朝当番で水やりもしています。きれいな花で学校を明るくしてくれた3年生に感謝です。



租税教室

5月31日(金)に、米沢法人会青年部・女性部の皆様が来校され、6年生に「租税教室」を開いてくださいました。社会科で政治と経済の導入の学習をしていますので、子どもたちは講師の先生の話真剣に聞いていました。「税金」は大人が払うものと考えがちですが、「消費税」の話から自分たちも納税していることを知り、驚いていました。



田植えをがんばりました

6月4日(火)に、5年生がJA青年部の皆様にご協力をいただき「田植え」を行いました。靴下は履いているものの、水が入っている田に入るやいなや「ワ～キャー」と大騒ぎでしたが、苗玉を受け取ると真剣な表情で、植えていました。まっすぐ植えるのは難しく、何度もやり直す姿もありました。実りの秋に向けて草取りや、水の管理も体験していく予定です。青年部の皆様ありがとうございました。

